



脳腫瘍

■ 病気の概要

脳やその周囲にできる腫瘍です。髄膜腫（最も多い）・神経膠腫・下垂体腫瘍などがあります。腫瘍が脳を圧迫することで、発作・行動の変化・歩行の異常などさまざまな神経症状が現れます。中高齢で初めててんかん発作を起こした場合は、脳腫瘍が原因のことがあります。診断にはMRIが重要です。

■ 主な症状（飼い主さんが気づくサイン）

- ・中高齢で初めて起こるけいれん発作
- ・性格・行動の変化（ぼーっとする・攻撃的になる等）
- ・ふらつき・旋回（同じ方向に回る）
- ・視力の低下・ものにぶつかる
- ・頭を壁などに押し付ける（ヘッドプレッシング）
- ・食欲・元気の低下

■ どんな検査をするの？

- ・神経学的検査
- ・血液検査（全身状態の評価）
- ・MRI検査（腫瘍の位置・大きさの確認）：専門施設をご紹介します
- ・脳脊髄液検査（必要に応じて専門施設をご紹介します）

■ 治療方法

内科治療（緩和）

- ・ステロイド（脳のむくみを軽減し症状をやわらげる）
- ・抗てんかん薬（発作の管理）
- ・症状をやわらげる支持療法

専門的治療（専門施設）

- ・外科手術（摘出可能な腫瘍：髄膜腫など）
- ・放射線治療
- ・MRI・専門的治療は専門施設をご紹介します

■ ご家庭で気をつけること

- ・発作や症状の変化を記録する（動画が役立ちます）
- ・処方された薬を確実に続ける
- ・段差・階段など転倒の危険に注意する
- ・食べにくい・歩きにくいときは生活を手助けする
- ・発作の重積・意識障害が起きたらすぐにご連絡ください

■ よくある質問

Q. 治りますか？

A. 腫瘍の種類や場所によります。摘出や放射線治療で症状が改善することもあります。完治が難しい場合もあります。ステロイドなどで症状をやわらげ、生活の質を保つことを重視します。

Q. 高齢で初めて発作が出ました。脳腫瘍ですか？

A. 中高齢で初めての発作は脳腫瘍が原因のことがあります。MRI で確認することをお勧めします。撮影は専門施設をご紹介します。

Q. 手術や放射線はどこで受けますか？

A. 専門的な治療は専門施設をご紹介します。当院では診断の入り口と、症状をやわらげる内科管理・通院のサポートを行います。

■ なつ動物病院での診療について

当院では神経症状の評価と、ステロイド・抗てんかん薬による症状の緩和を行います。MRI による診断や、外科・放射線などの専門的治療は専門施設をご紹介します。中高齢で初めて発作が出た場合や、行動の変化が見られる場合はご相談ください。発作が止まらないときは緊急性が高く、診察時間内は最優先で対応します。夜間・時間外は北九州夜間救急動物病院（車で約 40 分）または福岡夜間救急動物病院（車で約 90 分）をご利用ください。

なつ動物病院 気になることがあれば、予約外でもお気軽にご来院ください